東京都中央区の人口、70年ぶり最多 タワマン増など背景

#東京 #関東

2023/1/5 19:03

東京都中央区では臨海部の再開発が活発となっている

東京都中央区は5日、2023年の1月1日時点の定住人口が17万4074人となり、70年ぶりに過去最多を更新したと発表した。同区は1953年に人口が最多となり、その後はビジネス街として発展したため人口が減少した。ただ、近年は職住近接の人気や臨海部の再開発でタワーマンションが増加したことなどから、人口が再び増加していた。

住民基本台帳に基づく人口などを定住人口としてまとめた。同区によると、近年は転入数が転出数を上回る「社会増」に加え、出生数も高水準で推移した。人口が過去最低となった97年（7万2090人）から2.4倍となった。

中央区によると、これまで元日時点の人口が最多だったのは、京橋区と日本橋区が合併して中央区となった1947年から間もない1953年。当時の人口は17万2183人で、戦後の復興期でベビーブームの影響もあったという。ただ、その後は地上げなどで住宅が減少。高度成長期やバブル期に人口減少が加速し、同区は88年に「定住人口回復対策本部」を設置して住環境の整備を進めてきた。

東京都中央区では臨海部の再開発が活発となっている

東京都中央区は5日、2023年の1月1日時点の定住人口が17万4074人となり、70年ぶりに過去最多を更新したと発表した。同区は1953年に人口が最多となり、その後はビジネス街として発展したため人口が減少した。ただ、近年は職住近接の人気や臨海部の再開発でタワーマンションが増加したことなどから、人口が再び増加していた。

住民基本台帳に基づく人口などを定住人口としてまとめた。同区によると、近年は転入数が転出数を上回る「社会増」に加え、出生数も高水準で推移した。人口が過去最低となった97年（7万2090人）から2.4倍となった。

中央区によると、これまで元日時点の人口が最多だったのは、京橋区と日本橋区が合併して中央区となった1947年から間もない1953年。当時の人口は17万2183人で、戦後の復興期でベビーブームの影響もあったという。ただ、その後は地上げなどで住宅が減少。高度成長期やバブル期に人口減少が加速し、同区は88年に「定住人口回復対策本部」を設置して住環境の整備を進めてきた。